

平成19年度看護部院内研修年間計画予定 No.1

	主催担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
看護部 全体研修	看護部教育委員会 (看護師長会)		●①看護過程・事例に関するもの		●②看護過程・事例に関するもの		●③看護過程・事例に関するもの		●④看護過程・事例に関するもの		●⑤看護過程・事例に関するもの		●年間研修反省会	
	看護部業務委員会/ 医療安全管理委員会			●新しい看護技術・制度・トピックス ●コーチングスキル		●新しい看護技術・制度・トピックス		●接遇・コミュニケーション関連 アサーティブトレーニング		●新しい看護技術・制度・トピックス		●新しい看護技術・制度・トピックス		
	看護部感染対策委員会			●職場における暴力対策指針/stressマネジメント ●なぜしない?指差し呼称と正しいダブルチェック方法(GW) (6/7)		●KYT(危険予知トレーニング)手法と実際		●インシデント分析手法と対策立案 medical SAFERの実際		●医療安全管理の目的と組織活動 インシデント情報の必要性とセルフマネージメント	●インシデント・アクシデントレポート収集分析から見えるもの 対策の必要性と訴訟との関連	●針刺し事故の実態と分析		
	看護部手順・基準委員会													
	看護部感染対策委員会					●スタンダードプリコーションの統一・感染曝露・新たな知見						●サーベイランスの必要性と実際 ●KYK(感染予測訓練)の実際		
	看護部手順・基準委員会 その他委員会								●新しい看護手順・基準					
医局・他職種					●脳血管障害と認知症(6/28)		●心疾患の外科的治療:近年の心臓手術と傾向							
新人 全体研修 (入職時オリエンテーション含む)	看護部教育委員会 (看護師長会)		●挨拶・接遇 -看護職の倫理綱領 ●組織の連絡系統と報告義務(4/2) ●物品管理・コスト管理・BSC導入 ●インターネットの活用と情報伝達	●入職後3ヶ月を振り返って(集団面接)	●業務の優先度・複数患者を受け持つ場合の行動シミュレーション(状況設定演習)				●苦痛の緩和・安楽確保の技術・患者・家族への危機介入			●個人情報保護と倫理的配慮(研究) ●生涯にわたる自己学習の継続	●入職後12ヶ月を振り返って(集団面接)	
	看護部業務委員会/ 医療安全管理委員会		●救急処置技術(意識レベル。BLS・ACLS)(4/25予定)		●救急処置技術(意識レベル。BLS・ACLS)(4/25予定)		●心臓カテーテル検査の看護		●心臓周手術期看護とガウンテクニックの実際			●看護理論:ヘンダーソン	●bahn outと倫理的ジレンマ	
	看護部業務委員会/ 医療安全管理委員会		●医療安全管理の目的と必要性 院内の安全管理体制・レポートシステム ●医療安全対策における看護部の取り組み(4/3)		●安全管理(業務)の優先度・多重設定における危険認知と行動シミュレーション			●KYT、状況設定演習(輸液ポンプ、シリンジポンプ、レスピレーター)	●誤薬の予防の実際・患者誤認予防(特にインスリン製剤)	●新人に多いインシデント・アクシデントの傾向と要因	●インシデント・アクシデントレポートの目的と実際の書き方		●状況設定演習(転倒・転落防止の実際アセスメントツールの活用)	
	看護部感染対策委員会		●院内感染とは? 感染経路とスタンダードプリコーション 職場感染・針刺し事故とその対応 医療廃棄物・放射性同位物の取扱(4/3)											
	看護部記録委員会		●情報の保護管理・看護記録の目的と電子カルテ入力(4/4) ●フォーカスチャーターティングとは?その実際											
	看護部手順・基準委員会													
	看護部褥瘡対策委員会		●創傷管理・管理計画書の目的と実際(DSIGNのつけ方)(4/3)		●褥瘡・皮膚破綻の予防 オムツ・寝衣交換・体位変換、車椅子(6/29)			●褥瘡予防・ケア方法の実際 襟裾被れ予防・創傷処置と全身管理						
	その他委員会		●災害看護・災害発生時の初期行動 ●消火栓の使い方、消火器具設置箇所 ●避難ルートの把握(4/2)						●防災訓練参加 ●消火器の使い方(実践)					
	医局・他職種		●心電図の読み方・不整脈(堀田副院長) 医局						●危険な薬剤の知識と取り扱い方(K製剤・インスリン・循環作動薬) 薬剤部		●ME機器の取扱とマクロシヨック ME			

* 新入職者オリエンテーション

* 同一プログラム・lecture